

第 5 回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2016 平成 28 年 11 月 14 日(月曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数 5 名、出席委員数 5 名
 - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、中村真弓、安藤一宏、得上成子、栗原さつき
 - (2) 欠席委員の氏名
 - (3) 放送事業者側出席者名 放送事業者 越野操 技術統括・放送担当 岩田豊
4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送事業者より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 報告事項 アンケート調査結果に基づくリスナー動向について
- (2) 審議事項 10 月度からの新番組について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

- (1) アンケート調査結果に基づくリスナー動向について・報告/審議

(事業者より)

越谷市民まつり会場にて行ったリスナーアンケート調査の結果から、コミュニティエフエムの本来の役割としての、地域情報、防災関連、行政告知等の充実に大きく期待を持たれていることがわかりました。仔細内容は集計一覧をご参照ください。ご支援大変ありがとうございました。

(番審委員より)

市民まつりに来て下っている方は、基本にご家族連れや、お年寄りでもお元気な方などが多いので、できれば商売などを行っている方や、昼間ラジオを聴いている方々に多くのご意見をいただけていたら、もしかすると、よりの確な回答をいただけたのではないかと思います。今後は、機会を増やして、そういう方々のご意見なども集約し、放送局として、よりの確な PR ができればいいのかなと思います。いずれにしても、大変賑やかなところで、また少ない時間の中で 119 名の方が、よくアンケートに答えてくださったと思います。まだまだ核心を突く答えが返って来ているわけではないと思いますが、まず市民の声を聞くことが大切です。

地域情報の集約とは、情報をどのように吸い上げ、どのようにセレクトしてやっていくのか、細かすぎてもいけないし、市からの情報は当然放送していくべきであるし、それがコミュニティ放送の特徴になるのかなと思います。今回の生放送を聴いていない方(商店や出かけられない方)に、市役所の周辺で市民まつりの情報を放送しているという、行政でできないことを行政の代わりに

平成 28 年	株式会社エフエムこしがや	CFM	第 5 回番審
---------	--------------	-----	---------

伝えていることをPRし、沢山リクエストも頂いていることを市側へお知らせしたらどうでしょうか。

(2) 10 月度からの新番組について・報告/審議

(事業者より)

本 10 月度からは、午前中からお昼にかけての番組を 11 本、18 時から 22 時台にかけては 17 本の固定番組を設定させていただいております。また、8~9 月より始めておりました地元ミュージシャンによる音楽番組についても、放送時間帯を変え生放送としてレギュラー化し、その他の特別番組につきましても、不定期ですが放送を実施することとなり、併せてようやく、番組表の公開というところまで進みました。過去より多方面の皆さまから大きくご期待をいただき、少々時間がかかってしまいましたが、番組編成内容は充実しつつある状況でございます。本日は公開させて頂きました番組表に基づき、それぞれの番組詳細などにつきましても、多面的なご評価ご指摘など頂ければと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

(番審委員より)

この秋以降、放送内容が面白くなっているように感じます。番組の中で MC の方が地域のイベント情報等のお話をするパターンが増えてきていますが、それぞれ会話は音楽よりラジオを感じさせる雰囲気があり、とても耳当たりが良いです。今後は、例えば現在放送いただいているお昼 12 時帯の番組を、一度に全てではなくても、とりあえず火・水から、などといった感じで、徐々に生放送に変えていかれたら良いのではないかと思います。より即効性の高い情報を流せば、番組を聴いてくださる方が増えていくのではないかと思います。

(番審委員より)

たまたま寄った市内のお蕎麦屋さんの話ですが、お伺いしたら店内にこしがやエフエムのステッカーが掲示してあり色紙サインが置いてありました。お尋ねしたところ、8 月に番組出演されていたそうで、お食事に来られるお客さまの目に留まり、こしがやエフエムの存在を、広く宣伝してくださっているとのことでした。まさにコミュニティエフエム放送局というイメージを実感する出来事でした。

(事業者より)

放送局の運営コンセプトに合わせて、できるだけ多くの、地域の方が出演する番組作りを心がけており、出演者の方が宣伝マンになってくださり、少しずつリスナーが増えてくださっていることを大変嬉しく思っています。

(番審委員より)

現在は東埼玉ネットワークと称して、5 市 1 町の地域情報を放送しているが、このことに連携して、越谷市内のみではなく、隣接市からも出演者を募る考えはありますか。

平成 28 年	株式会社エフエムこしがや	CFM	第 5 回番審
---------	--------------	-----	---------

(事業者より)

5市1町の広報番組は、今後地域行政のご担当者様とも協議の場を頂き、より連携の取れた内容も充実した番組としていきたいと考えています。多く地域の皆さまが参加できる放送局としていきたいと思っております。

(審審委員より)

例えば、普段は広報誌を読む機会も少ないような、一人暮らしの高齢者の方々が、このラジオ放送を聴いていただくにはどうしたらよいと考えますか。

(事業者より)

前回の審議会でも話題となりましたが、今後は番組内容の充実とともに、地域の色々なイベントを取材するなどの活動を通じて、ラジオ局の存在を知って頂く草の根活動が大切なのではないかと思っています。

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 平成29年1月16日(月)10:30～

次々回は 平成29年3月13日(月)10:30～

上記の通りご予約ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法 放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<http://www.koshigaya.fm/>)で行なう。

公表の内容 上記1.3の人数及び4から6までの事項

公表年月日 平成28年11月23日

7. その他参考事項

特に無し

平成28年	株式会社エフエムこしがや	CFM	第5回審
-------	--------------	-----	------